

アジア・アフリカ地域研究履修証明プログラム
シラバス

1)

講習又は授業科目名：アジア生態資源利用概論

講習・授業形式：授業

全時間数：10 時間（=5 コマ）

開講部局：アジア・アフリカ地域研究研究科

担当教員等（所属）：竹田 晋也・小坂 康之（アジア・アフリカ地域研究研究科）

シラバス：

- 第1回 栽培植物と農耕の起源
- 第2回 熱帯有用植物の探索
- 第3回 熱帯林研究－探検からの系譜
- 第4回 映像アーカイブスにみる生態資源利用
- 第5回 総合討論

備考：

- ・本授業は後期の土曜日に5コマを一括して集中講義形式で行う。

2)

講習又は授業科目名：東南アジア宗教社会論

講習・授業形式：授業

全時間数：12 時間（=6 コマ）

開講部局：アジア・アフリカ地域研究研究科

担当教員等（所属）：片岡 樹（アジア・アフリカ地域研究研究科）

シラバス：

- 第1回 東南アジアの伝統的政教関係
- 第2回 東南アジアの宗教とエスニシティ
- 第3回 東南アジアの国民形成と宗教
- 第4回 東南アジアの外来宗教と民間信仰
- 第5回 宗教を疑う
- 第6回 総合討論

備考：

- ・本授業は後期の土曜日・日曜日に6コマを一括して集中講義形式で行う。

3)

講習又は授業科目名：アフリカ地域研究論 1ーアフリカの自然植生と外来樹

講習・授業形式： 授業

全時間数： 10 時間 (=5 コマ)

開講部局： アジア・アフリカ地域研究研究科

担当教員等 (所属)： 伊谷 樹一 (アジア・アフリカ地域研究研究科)

シラバス：

第 1 回	アフリカの自然植生
第 2 回	暮らしのなかの樹木利用
第 3 回	経済成長と木材需給の動向
第 4 回	砂漠化と外来樹
第 5 回	外来樹をどう捉えるか？

備考：

- ・本授業は後期の土曜日・日曜日に 5 コマを一括して集中講義形式で行う。
- ・本授業は、アジア・アフリカ地域研究研究科アフリカ地域研究専攻の開講科目「農業生態論」の一部と重複する。

4)

講習又は授業科目名：アフリカ地域研究論 2ーアフリカの野生動物保全を考える

講習・授業形式： 授業

全時間数： 10 時間 (=5 コマ)

開講部局： アジア・アフリカ地域研究研究科

担当教員等 (所属)： 山越 言 (アジア・アフリカ地域研究研究科)

シラバス：

第 1 回	自然とは？野生とは？
第 2 回	アフリカの野生動物の生息状況：自然保護区と里山
第 3 回	ギニアの農村景観と野生動物
第 4 回	人が造り、人が護る自然
第 5 回	人と野生動物との適切な距離

備考：

- ・本授業は後期の土曜日・日曜日に 5 コマを一括して集中講義形式で行う。
- ・本授業は、アジア・アフリカ地域研究研究科アフリカ地域研究専攻の開講科目「野生動物保全論」の一部と重複する。

5)

講習又は授業科目名：アフリカ地域研究資料センター公開講座

「工学研究者、アフリカへ行く！」

講習・授業形式：講習

全時間数：10時間 (=5 コマ)

開講部局：アフリカ地域研究資料センター

担当教員等 (所属)：

第1回 木村 亮 (工学研究科：10月16日)

アフリカに大学を造る

第2回 安原 英明 (アフリカ地域研究資料センター (愛媛大学)：11月27日)

アフリカで地番環境工学を考える

第3回 福林 良典 (アフリカ地域研究資料センター (宮崎大学)：12月18日)

アフリカで住民と道普請する

第4回 亀井 一郎 (アフリカ地域研究資料センター (宮崎大学)：1月22日)

アフリカの土壌を改質する

第5回 澤村 康生 (工学研究科：2月19日)

在来植物でアフリカの道を直す

備考：

- ・本授業はアフリカ地域研究資料センター公開講座である。
- ・各日に1コマを開講する。

6)

講習又は授業科目名：イスラーム世界論——現代中東の戦争と平和

講習・授業形式：授業

全時間数：10時間 (=5 コマ)

開講部局：アジア・アフリカ地域研究研究科

担当教員等 (所属)：佐藤 麻理絵 (アジア・アフリカ地域研究研究科)

シラバス：

第1回 イスラーム世界概論

第2回 戦争とイスラーム法

第3回 テロとの戦い

第4回 イスラーム世界の難民事象

第5回 イスラーム的 NGO の展開

備考：

- ・本授業は後期の土曜日・日曜日に5コマを一括して集中講義形式で行う。

7)

講習又は授業科目名：ネパール・ヒマラヤ地域研究論

講習・授業形式： 授業

全時間数： 12 時間 (=6 コマ)

開講部局： アジア・アフリカ地域研究研究科

担当教員等 (所属)： 藤倉 達郎 (アジア・アフリカ地域研究研究科)

シラバス：

- 第 1 回 ヒマラヤ地域概説
- 第 2 回 生態・社会・文化への複合的アプローチ
- 第 3 回 国民国家の形成
- 第 4 回 近代と開発の諸相
- 第 5 回 民主化と文化復興
- 第 6 回 「希望」とトランスナショナルな移動

備考：

- ・本授業は後期の土曜日・日曜日に 6 コマを一括して集中講義形式で行う。